

区立保育園看護師発 今月のテーマ

♥ 8月7日は鼻の日です ♥



『鼻の日』とは？

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が、昭和36年に「は(8)な(7)」の語呂合わせから制定した日です。制定当時は副鼻腔炎(蓄膿症)の患者さんが多く、社会生活や学業に大きな影響を与えていたので、この疾患の早期発見、早期治療を勧めることを目標にしていました。

鼻水について

＜鼻水の役割＞

- 1 鼻やのどについたウイルスや細菌、ほこりや花粉をからだの外に流し出す
- 2 炎症を起こした鼻の粘膜を守る
- 3 吸い込んだ空気を加湿する

＜鼻水のかみ方のポイント＞

- 片方ずつ、静かにかむ(強くかまない)
- 1回でかみきれないときは、反対側をかんてみる
- かめない子どもは、こまめに拭いたり吸引器などで吸ったりする



＜鼻水の色からわかる病気＞

- 透明でサラサラとたれやすい**：気候の変化やアレルギー性鼻炎によるもの、かぜのひきはじめにもみられます。
- 黄色や緑色で粘り気がある**：かぜなどのウイルスや細菌と戦ったあとの白血球や免疫細胞が混ざっていることで黄色っぽく見えます。アレルギーや副鼻腔炎などでもみられます。
- 血が混ざる・出血がある**：ひっかきや打撲で粘膜にできた傷や病気による炎症がある時にみられます。

大田区の感染症情報

7月1日～7月25日

地域	大森	調布	蒲田	荻谷羽田
疾患名				
感染性胃腸炎	11	2	17	2
RSウイルス感染症	26	19	18	3
ヒトメタニューモウイルス感染症	32	19	24	37
手足口病	63	16	31	5
ヘルパンギーナ	12	4	18	4
アデノウイルス感染症	1	0	2	8
マイコプラズマ肺炎	3	0	9	0

※蒲田地域よりインフルエンザ1名の報告がありました。



学校等欠席者・感染症情報システムを活用して、区内の感染症の流行状況等を地域ごとにお知らせします。



子育てアラカルト(区内共通)



＜大田のプール＞区内の幼児が利用できる夏季プールを紹介します。

施設	東調布公園プール	平和島公園プール	荻中公園プール
住所	大田区南雪谷五丁目13番1号	大田区平和島四丁目2番2号	大田区荻中三丁目26番46号
利用	事前予約(2時間制)	事前予約(3時間制)	事前予約(2時間制)
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 幼児用プールのみのご利用になります。 ◆ 小学生未満の幼児には、高校生以上の付き添い(水着着用)が必要です。1名に対し幼児2名までです。 ◆ 小学生以下のお子様は夜間の部の利用はできません。 		
注意	オムツが取れているお子様の利用になります。オムツの外れていないお子様には、ビニールプールの用意があります。	3歳以下のお子様で水遊び用オムツを使用している場合は、その上から水着の着用をお願いします。	オムツを外し水着を着用し、おもらし等のないように保護者の方が責任をもってお付き添いください。
その他	料金 0歳：無料、1歳以上中学生以下：100円、大人：360円 ※ 詳しくは各公園プールホームページをご覧ください。		